写

七中総総第九五八号

令和七年九月十七日

中央区長 山 本 泰

人

中央区議会議長

田 賢 一 様

原

損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告について

決) 第 六 + に 損 七 基づき、 害 号) 賠 償 第  $\mathcal{O}$ 百 左 額 記 八  $\mathcal{O}$ +  $\mathcal{O}$ 決 条 と 定 第 お お り ょ 項 損 び 害 O和 賠 規 解 定 償 に に 額 関 ょ す  $\mathcal{O}$ り 決 る 定を 報 区 告 長 専 L  $\mathcal{O}$ ま 決 専 す。 処 決 分しまし 処 分に つい たので、 、 て 」 昭 地 方自 和  $\equiv$ 十七 治 法 年三 昭昭 月 和 中 + \_ 央 区 年 議 法 会 律 議

記

事件名

玉 家 賠 償法 昭 和 十二年 法律第百二十五号) 第一 条 第 項の 規定に 基づく損害賠償 事件

一決定年月日

令和七年七月二十五日

三 損害賠償額

八万四百四十九円

損害賠償の相手

方

東京都八王子市八幡

町

女性(事件当時の年齢 三十一

歳

事件の概要

賠

償

額

を

決

定

L

た

ŧ

 $\mathcal{O}$ 

で

あ

る。

五.

条 提 第 出 会 が 計 項 遅 年  $\mathcal{O}$ 度 延 任 規 L 定 たことに 用 に 職 基 員 づ に き、 ょ 係 り、 る 傷 本 区 病 に 部 手 当 対  $\mathcal{O}$ L 傷 金 て 病 に 損 手 関 害 当 す 賠 る 金 償 申  $\bigcirc$  $\mathcal{O}$ 受 請 給 請  $\mathcal{O}$ 求 資 手 が 続 格 あ を に 喪 0 9 たことに 失 *\* \ させ て、 た。こ 預 伴 か V ; 2  $\mathcal{O}$ た た 書 前 め、 記 類 金 を 玉 額 家 時  $\mathcal{O}$ لح 賠 的 償 お に 法 紛 ŋ 損 第 失 害 L